

【資料1】概要

労働組合数(組合)	労働組員数(人)			推定 組織率(%)
	総数	男	女	
294	40,145	24,568	15,577	10.7

【資料2】労働組合数、労働組員数の推移及び推定組織率

(指数:平成12年=100)

区分 年次	組合数		組員数		推定 組織率	対前年増減			
	組合数	指数	組員数	指数		組合数	組員数		
昭和35年	359	80.1	38,055	64.1	-	-	-		
40	365	81.5	48,728	82.1	-	-	-		
45	421	94.0	52,406	88.3	-	-	-		
50	494	110.3	55,333	93.2	-	-	-		
55	525	117.2	57,209	96.4	-	-	-		
60	499	111.4	59,410	100.1	-	-	-		
61	502	112.1	60,563	102.0	-	3	1,153		
62	495	110.5	61,306	103.3	-	△	743		
63	504	112.5	59,895	100.9	-	9	△	1,411	
平成元年	498	111.2	60,330	101.6	-	△	6	435	
2	495	110.5	60,852	102.5	-	△	3	522	
3	497	110.9	61,343	103.3	-	-	2	491	
4	496	110.7	62,004	104.5	-	△	1	661	
5	497	110.9	62,508	105.3	-	-	1	504	
6	487	108.7	61,344	103.3	-	△	10	△	1,164
7	485	108.3	62,096	104.6	-	△	2	752	
8	481	107.4	62,082	104.6	-	△	4	△	14
9	479	106.9	61,958	104.4	-	△	2	△	124
10	464	103.6	60,647	102.2	-	△	15	△	1,311
11	458	102.2	59,136	99.6	-	△	6	△	1,511
12	448	100.0	59,362	100.0	-	△	10	226	
13	446	99.6	57,912	97.6	-	△	2	△	1,450
14	444	99.1	55,815	94.0	-	△	2	△	2,097
15	438	97.8	54,835	92.4	-	△	6	△	980
16	432	96.4	53,957	90.9	-	△	6	△	878
17	405	90.4	53,586	90.3	-	△	27	△	371
18	390	87.1	52,789	88.9	-	△	15	△	797
19	381	85.0	52,337	88.2	-	△	9	△	452
20	377	84.2	52,280	88.1	注(1) 15.5	△	4	△	57
21	369	82.4	51,456	86.7	14.6	△	8	△	824
22	361	80.6	50,840	85.6	14.4	△	8	△	616
23	356	79.5	50,210	84.6	注(2) 14.1	△	5	△	630
24	346	77.2	49,016	82.6	13.7	△	10	△	1,194
25	337	75.2	47,542	80.1	13.2	△	9	△	1,474
26	337	75.2	46,617	78.5	13.3	-	0	△	925
27	334	74.6	46,017	77.5	13.0	△	3	△	600
28	327	73.0	45,043	75.9	12.6	△	7	△	974
29	324	72.3	43,760	73.7	12.0	△	3	△	1,283
30	319	71.2	43,320	73.0	11.7	△	5	△	440
令和元年	303	67.6	41,622	70.1	11.1	△	16	△	1,698
2	297	66.3	41,067	69.2	11.1	△	6	△	555
3	294	65.6	41,236	69.5	11.1	△	3	△	169
4	296	66.1	41,266	69.5	11.0	△	2	30	
5	294	65.6	40,145	67.6	注(3) 10.7	△	2	△	1,121

注(1) 推定組織率を推計する際に用いていた「事業所・企業統計調査」が平成21年より「経済センサス・基礎調査」に統合されたため、平成20年は「事業所・企業統計調査」、平成21年以降は「経済センサス・基礎調査」を使用し、算出している。なお、「事業所・企業統計調査」と「経済センサス・基礎調査」調査結果は差異が生じているが、総務省では、調査手法が異なることから、調査結果の差異が全て増加・減少を示すものではないとしている。

注(2) 平成23年の推定組織率は、平成24年4月に総務省統計局から公表された「労働力調査における東日本大震災に伴う補完推計」の平成23年6月分の推計値及びその数値を用いて計算した値である。

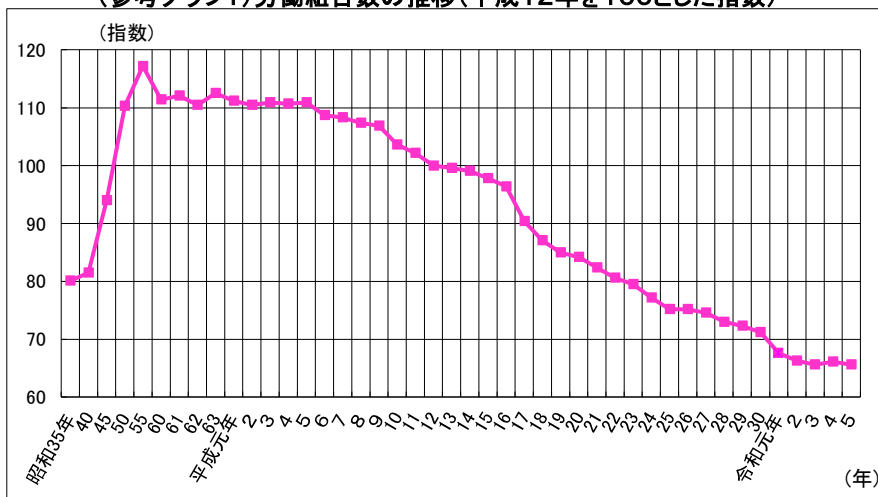
注(3) 推定組織率算出方法

- ・令和3年経済センサス基礎調査による県内の雇用者数 = 366,260人 ……………①
- ・雇用者伸び率 = 令和5年6月の全国の雇用者数 ÷ 令和3年6月の全国の雇用者数
= 61,090,000人 ÷ 59,800,000人 ……………②*
- ・令和5年本県の推定雇用者数 = ① × ② = 374,161人 ……………③
- ・令和5年推定組織率 = (令和5年労働組員数) ÷ ③ × 100 = 10.7%

*推定組織率の計算に用いている「労働力調査」(総務省統計局)の雇用者数について、「労働力調査」は、昭和57年から5年ごとに、結果を算出するための基礎となる人口(ベンチマーク人口)を最新の国勢調査結果を基準とする推計人口へ切り替えており(最新では令和4年1月結果から切替え)、それに伴う変動が生じるが、本調査の推定組織率の計算に当たっては、上記の変動を考慮した遡及値及び補間補正値は用いていない。

【資料2】

(参考グラフ1)労働組合数の推移(平成12年を100とした指数)



(参考グラフ2)労働組合員数の推移(平成12年を100とした指数)

